

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動に合わせ工夫して、スペースを作っている。障がいの特性も考慮しながら、訓練しやすいように工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		定められた職員数以上の、子どもたち一人一人に対応できる人員配置をしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		個別のスケジュールを作り、個別に確認できるようにしている。視覚支援を活用し、すべての利用者にとってわかりやすい方法で提示できるようにしている。設備では、バリアフリー化の不十分なところがある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		心地よく過ごせるように環境設備に努めている。活動の内容に合わせて、パーテーションを使用して、工夫を凝らしている。トイレを男女別にする必要もある。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		すべての職員が、共有し対応できるように、日々、その日の対応を振り返り、職員間の情報共有に努めている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者あてにアンケートを実施し、保護者の意見を踏まえ、職員間で共有しながら、改善につなげるべく努めている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		保護者向けの自己評価及び、事業所職員向け自己評価を集計し、ホームページにて、公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		法人全体で、外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげるようにしている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		それぞれの職員が、外部の研修に参加したり、法人内研修を設けるなどして、職員の資質の向上のため、情報提供を行っている。訓練の見学を行い、質の高いものを提供できるようにしている。
適切な	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		保護者の方にも、アセスメントシートの記入をお願いし、家庭とも情報を共有し、分析したうえで、計画を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		使用しているが、これからもっと使いやすいものを作成し、使用していくようにしていく。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		支援計画は、職員で話し合い、各方面を考慮し、その子どもにとって、取り巻く環境にとって必要な項目を設定している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		職員間で会議を重ね、計画に沿った支援を行うようにしている。

支援 の 提 供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	チーム内で案を出し合ったり、外部に情報などを求め、プログラムの立案を行っている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	障がいの特性、発達などを考慮しながら、様々な分野を体験できるようにしている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○	発達段階に合わせて、双方の活動を組み合わせて、計画を立てている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	朝、支援内容の確認や役割を確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	その日のうちに支援内容を振り返り、情報を共有してる。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	記録用紙の見直しをし、改善につなげている。 記録しやすく、見直しやすいように心がけている。
	20	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	定期的にもモニタリング・計画の見直しを行っている。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○	保護者、保健師、保育所等の先生、児童発達支援管理責任者が集まり、会議で情報共有等を行っている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○	行政機関や、保育所等と連携して、行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○	現在、医療的ケアの対象児はいない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○	現在、医療的ケアの対象児はいない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	情報共有会議等を通して、相互理解を図っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○	担当者会議等を実施し、情報共有を行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○	研修を受け、職員のスキルアップにつなげている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○	地域の防火パレードに参加するなどし、交流を図っている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○	管理者が、積極的に参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	連絡帳や送迎時、保護者と話す時間を設け、家庭の状況を聞いたり、こちらの様子などを聞くようにしている。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○	ペアレント・プログラムの研修を、国東市のこどもを持つ親に向けて法人が委託されて行っている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	利用開始前に、説明を行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	計画的に説明を行い、支援内容の同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	時間を確保し、相談や助言を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	年に3回、保護者参加型のイベントを行ったり、保育参観日を設け、保護者同士が、交流を持てる場を提供している。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	ご意見箱を設置したり、直接保護者からの申しつけにもできる範囲ではあるが、対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	毎月、月の日程や子どもたちの様子の様子を新聞に載せ、発行している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	守秘義務に留意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	障害特性を考慮し、対応している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	秀溪まつりの案内を配布し、行事に参加していただいている。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	毎月、避難訓練を実施している。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○	保護者の方より、利用開始前には、必ず確認し対応している。
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	保護者の方より、利用開始前に、必ず確認し対応している。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	ヒヤリハット、事故報告書を作成している。
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	法人内で、虐待防止委員会を立ち上げ、定期的に研修をしたり、職員に対しては、振り返りチェックシートを活用している。
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	身体拘束に当たる行為は、していない。